

本の相談はサービスカウンターへ

図書館は、本を読んで知識を育むだけでなく、
人とのつながりや地域コミュニティの輪が生まれる場所です。
区内には、南千住・荒川・町屋・尾久・日暮里の
各地域に図書館があります。
皆さんのご来館をお待ちしています。

豊かな知と 心を育む 図書館へ

外国語図書コーナー



大人のための
おはなし会



本を通じて親子のふれあいを



視覚障がいの方への
対面音訳サービス



英語のおはなし会



2面で各図書館のイベントや日暮里・尾久地域の図書館の整備状況を紹介します

▶人と地域をつなげる図書館の実現に向けて

区は、これからも、より一層、区の誇るべき財産の一つである図書館の充実を図って参ります。皆様のご理解とご協力を願います。

区では、このような考え方のもと、今年度、「読書の街あらかわ」を推進するため、「街なか図書館」を展開し、各地域のふれあい館等の身近な場所でも本に親しむ環境づくりを行います。また4月21日に、日暮里図書館がリニューアルオープンするほか、平成32年度には、新たな尾久図書館を開館する予定です。各図書館においては、全ての区民の皆様が、安心して利用できるように、さまざまなサービスを提供して参ります。

平成29年3月に開設した「ゆいの森あらかわ」の企画段階から関わってくださったノンフィクション作家の柳田邦男氏も、図書館について「知の地域創造の拠点」である、とおっしゃっています。

皆さんは、「図書館」と聞くと、何を思い浮かべるでしょうか。図書館は、本を借りるだけの場ではなく、その豊富な資料を活用して、幅広い世代の皆様が、さまざまな地域活動を行う場として注目されています。私はかねてから、図書館のこの役割の重要性に着目してきました。



荒川区長・特別区長会会長
西川 太一郎